

おとこの台所・中町だより



今後の予定

7月 5日(金) 深沢区民センター

7月 14日(日) 同上

8月 休会



6月のお料理は、

左下より時計回りで ⇒⇒⇒⇒

- エリンギの洋風炊き込みご飯
- なすと豚肉の炒め煮(中華風)
- ジャガイモとピーマンのシャキシャキ炒め
- ネギ、玉ネギと油揚げの味噌汁



見学参加された「深沢あんすこ」の皆さん

■ 町中華

最近、テレビの食べ物番組を見ると、やたら「町中華」という言葉が出てくる。昔から商店街にあって、地元のお客さんを相手に、中華料理を出している店で、安くてうまいというのが定番で、そういう店を町中華というのだそうだ。町中華には気軽に入れるというニュアンスも感じる。

この「町」という字を、他の料理に当てはめるとどうだろう。町イタリアン、町フランス・・・どうもしっくりこない。気軽なイタリアンならトラットリアという言い方があるらしいが、こんな言い方、ジジイはまずしない。町そばやなどと言おうものなら、そばやの主人が「うちちゃんとした名前があって、更科とか、大村とか由緒ある名前をだしている

んだ」と怒られそうだ。

ふと「町」にぴったりの名前を思い出した。町医者だ。最近は家庭医という言い方があうようだが、身近なかかりつけ医だが、町医者というと、ちょっとヤブっぽい感じが出てしまうのではないかな。

こんなことを考えていた時、町のついた名前ですてきな名前があることに気づいた。町子である。もちろん長谷川町子で、サザエさん。サザエさんこそは庶民そのもので、町の中で誰にも親しまれ、幸せな3世代家族を描いていた。ちなみに、町子は本名だ。

■ QRコード

都知事選のポスターを見ると、どの候補者にもQRコードが付いている。以前までの選挙では見たことが

ない状況だ。

QRコードをスマホで開けば候補者の動画や公約などを見てその人物をよく知ることができるわけだ。

おとこの台所のレシピにもこのQRコードが付いたらどうだろう、と考えていたらガラケーではQRコードが読み取れないのだ。

そういう方にはガラケーをスマホにQuick Replaceを。あ、これもQRだ。

■ 自産自消

5月にミニトマトの苗をもらった。それから1ヶ月半、いつのまにか小さな青い実をいっぱいつけてきた。緑から黄色、そして赤くなって食べ頃だ。朝、ミニトマトを摘んで食卓に加えれば、嬉しい気分になる。こういうのを地産地消ならぬ自産自消と言うのだろうか。(高橋裕二)